

シルバークッキングスクール (高齢者料理教室) 受講生募集

☎ 高齢者福祉課 内線 2318

料理教室に参加して、楽しく仲間づくりをしてみませんか。
とき 10月8日～平成11年1月21日
毎週木曜日 13:30～16:30 計15回
ところ 伝法公民館料理室
対象 60歳以上の男性
定員 20人(先着順)
受講料 無料(材料費は実費負担)
申し込み 9月21日～30日に直接または電話で高齢者福祉課へ

市民文化財めぐり

☎ 文化振興課 内線 2721

とき 10月24日(土) 9:00～11:30
雨天の場合は25日(日)
見学場所 市立博物館内建造物(樋代官植松家長屋門と住宅、旧松永家住宅、原泉舎、旧独楽荘石倉、杉浦医院、眺峰館)
講師 建部恭宣たてべ やすのぶさん(日本建築専門学校教授)ほか
対象 一般(小学4年生以下は保護者同伴)
定員 30人(応募者多数の場合は抽せん)
申し込み 10月5日～7日に直接または電話で文化振興課へ

秋の農作業安全運動

9月21日～10月20日

ひやり・はっとは、危険な予告！
農作業事故は相変わらず多く、昨年県内では137件が発生し、このうち死亡事故が4件ありました。秋は、農業機械を扱う機会も多くなります。点検を積み重ね、事故の原因を一つ一つ取り除きましょう。 農政課 内線2564

～秋の全国交通安全運動～ 高齢者ドライバーコンテスト

☎ 交通安全課 内線 2476

ドライバーコンテストを通じて安全運転の再確認をしてみませんか。
とき 9月25日(金) 9:00～11:30
ところ 富士自動車学校
対象 65歳以上で日常自動車を運転している人
定員 50人(先着順)
参加費 無料
申し込み 9月17日までに電話で交通安全課へ

第37回企画展「加島 米と水 ～富士川下流の米づくり～」

☎ 市立博物館 21-3380

加島平野は、「加島五千石」とうたわれる水田地帯でした。河川跡であるがゆえの米づくりの特色や、豊作を願った加島の人々の思いをたどります。
とき 9月8日(火)～11月15日(日)
9:00～17:00(11月は16:30)
ところ 市立博物館
入館料 大人100円、小・中学生50円
休館日 毎週月曜日、9月16日(水)・24日(木)、11月4日(水)

～日曜納税相談～

とき 9月27日(日) 9:00～16:00
ところ 市役所3階
★収 税 課…市・県民税、固定資産税の納付について
★国民健康保険課…国民健康保険税の納付について
問い合わせ 収 税 課 内線2365
国民健康保険課 内線2343

平成10年度 児童文学講演会

☎ 中央図書館 51-4946

とき 10月13日(火) 10:00～12:00
ところ 中央図書館2階視聴覚室
テーマ 子どもに幸福を語るということ～児童文学に今何ができるか～
講師 清水真砂子しみず まさこさん(児童文学者)
定員 100人(先着順)
受講料 無料(入場整理券が必要)
申し込み 9月25日の9:00から受け付けます。直接中央図書館へ(1人1枚入場整理券を配付)

親子自然の集い

☎ 少年自然の家 35-1697

とき 10月25日(日) 9:00～13:00
ところ 丸火青少年の家とその周辺
内容 植物観察、親睦昼食会
講師 中山芳明なかやま よしあきさん(自然観察の会会長)
対象 市内在住・在勤の親とその子供及び家族
定員 60人(先着順)
参加費 1人500円(昼食代含む)
申し込み 10月1日～15日に電話で少年自然の家へ

不動産の無料相談会

☎ 土地対策課 内線 2417

不動産鑑定士が相談に応じます。
とき 10月1日(木) 10:00～16:00
ところ 沼津市役所1階市民フロアー
内容 土地価格、土地取引(売買など)、借地、借家、相続、贈与など
問い合わせ (社)静岡県不動産鑑定士協会 ☎054-253-6715

環境シリーズ No.6 マテリアルリサイクルと サーマルリサイクル

◎マテリアルリサイクルって何？
そのままの形で再使用したり、ほかの製品に形成し直して使用したりするなど、素材として再利用する方法です。
◎サーマルリサイクルって何？
焼却して発生する熱を、温水・蒸気・電力などの形で利用する方法です。
◎富士市のリサイクルの現状
富士市では、瓶、缶、古紙などは分別収集してマテリアルリサイクル、その他の燃えるごみは、焼却してサーマ

ルリサイクルしています。
平成9年度では、缶1,395ト、金属1,358ト、瓶2,324ト、古紙5,044トと、合わせて1万121トが再資源物として分別収集され、さまざまな再生品となり利用されています。
環境クリーンセンターでは、施設で使う電力の98%をごみ発電で賄っています。また、売電も行っており、合わせて約1億円のメリットがあります。
そのほか、ボイラーによる蒸気で温水をつくり、その熱を温水プールと富士ハイツに提供しています。熱量に換算すると、平成9年度では温水プール

へ約7億8,300万キロワット、富士ハイツへ約18億7,000万キロワットを供給。灯油を使用した場合と比べて、燃料代が約1,610万円浮いた計算になります。
◎リサイクルに心がけましょう
毎日の生活から出される廃棄物の中には、資源として使えるものが多く含まれています。このような再生資源を利用することによって限りある天然資源を節約できますし、ごみの量も減らすことができます。分別をしっかりとリサイクルに心がけましょう。

問い合わせ 環境衛生課 内線2051